

保育運営課長交渉

7月16日(火)市役所6階602会議室で、保育運営課からは、北川課長、大槻補佐、行木係長、松尾係長、川上係長など7名が出席し、保育園からは、役員含めて16名参加して行われました。

課長からは、日頃の保育への感謝と、「大変な事は連絡を密にして理解を深め、対応していきたい。予算等で厳しい事もあるが、職場の環境改善をしていきたい。」とあいさつがありました。

どろんこ

2024年7月18日(木)

693号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 村上はつみ



で、正規職員での代替を要求します。

課長 令和6年4月現在、産・育休者62人に対し、会計年度任用

職員51人が代替となつているので、正規職員で対応しているところもある。

組合 全職種に欠員が無いようにしてください。特に、保育サポーターの欠員は、正規職員の超勤に繋がつていて、体力的にも限界です。

また、保育サ

ポーターが配置されていても、一人でこどもを見る事ができない為に、保育応援が必要となつています。研修等を充実させて、一人でもこどもをみられるようにしてください。

課長 制度ができてすぐコロナ

禍となり、消毒優先で仕事をしてもらったので、保育に入らないと思つているサポーターもいる。保育に入つていくよう指導していく。

組合 「サポーターの単独保育は原則認めていない」との回答ですが、保育サポーターの制度を入れる時に担当課と「**時間外と同じように働く**」事を確認しています。保育サポーターに一人でこどもを見てもらえないため、保育応援や当番を増やしている園もあり過重労働になつています。

鍵締めについては、一定認めてもらえたことは、鍵締めだけの当番を立てずにすんで良かったと思つます。

高根保育園 から、「朝も鍵開けのために当番が2人来ているが、15・30からの応援がない問題もある。」

習志野台第二保育園 から、「サポーター不足から、こどもの安全を考えると10パターンのシフトで30分〜1時間の超勤をしている。時間外が苦しい。」



課長 早期に国基準に考え、今年の採用予定者を60名程度に引き上げている。「概ね」については、配置基準の変更や待機児童解消を優先するため、現時点では考えていないが、今後解消できればと検討したい。

組合 職員定数条例の変更で、「育休者」は定数外となり代替職員を正規で配置する事が可能になりました。当番ができる事など、正規職員がいることのメリットも多い事

課から

朝については、他市の事例も検討したいが、物理的にできないのであれば、今は正規に責任を持ってやって欲しい。

組合

3月末の異動時に、たくさん職員が出て、来た職員が少なかつた園では、欠員状態で大変厳しくなっていました。

4月になってからは、新入職員が1週間来ない、半ばまで育休者が復帰しないため、対象者が多い園では人手がたりず、大変厳しいスタートとなっています。短期補助職員や、再任用の園長など保育にも入れる人の配置が必要です。

千鳥保育園や西船保育園の状況も伝えました。

組合

以前アンケートを取った中で、小さい園の方が大変なので「充実加配」を保育士24人以下の園につけることや、7-7加配を、「9人以下と16人以上19人以下に付ける」を、「19人以下」として対象園を増やす話を話し合っていますが、なかなか実現しません。実行してください。

浜町保育園から、「こどもの人数

で配置された職員はギリギリで、時短を取る人もいるため当番も多いし、朝夕の正規がいる時間に職員がいなくなっている」

若松保育園から、「単数クラスも

2クラスあり、動けるのはフリーのみ。夏休み中は、事務所やサポートにも保育してもらっている。土曜日正規が3人しか出勤できない日がある」

組合

土曜日の7-7を始めるに当たつての確認書で、海神第二保育園以外は、正規16人以上配置することを確認していたので対応して欲しい。

組合

部分休を取る人も多いのですが、なかなか思い通りに取れないのが実情です。代わりに保育に入れる人がいないと取れないので、こどもを見られる保育サポーターが必要です。

課長

保育サポーターは、必要数に達していないので、総務部と連携していきたい。

組合

休暇を取りたくても、体制を気にして取れない事もあります。

超勤については、付けられる様になりましたが、7時前の仕事や休憩が取れず保育に戻ったり、会議に出たりする時など、付けられることを知らない人もいますので、園長先生から声かけをして欲しいです。

課長

細かいことは、事例を出して機会あるごとに伝えていきたい。

各園からの要求で

全園に共通することを聞きました

○ コンセント不足によるたこ足

配線の改善

・キュービクルの関係で増やせない園もあるが様子を見ていきたい。

○ コットベットの収納

・コットが入るように整備するのが精一杯だったので、園の工夫で対応してもらっている状態。

○ 廊下・子ども用トイレが高温

・扇風機については、付けられる可能性があるが、エアコンはキュービクルの関係等付けにくい。遮熱フィルムを貼れるよう全園にはかっているが、優先順位を付けて対応する。

○ フラスチックゴミの廃棄の予定

・魚屋さんからの発泡スチロールは、お店に引き取ってもらう対応を取っている。その他の物は、クリーン推進課の年2回の回収で対応する。園に置いておけないような状況があれば連絡を。

○ ドコモの台数

・ドコモの台数は、契約上年度内に増やせないが、登退所用の物を使ったり、時間が少しずれるのであれば幼児の物を借りたりして工夫して欲しい。

・連絡帳の練習は、項目のマニアルを作成して、8月中旬から研修できるようにしていく。スタートしてうまくいかないことがあつたら考えていきたい。

・電波が悪いのか立ち上がらない、繋がりにくいなどは、携帯と同様環境の悪いところもある。ブースターを付けて改良されてきている。

課から

全てが「人」。会計年度任用職員の採用に限界があるので、正規で取っていく考えでいる。60人採用を続ける等、一刻も早く解決したいと考えている。